学校番号	1008

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　物理　（啓林館）						
副教材等	センサー　物理　４th Edition　（啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

物理基礎で学んだ基本的な概念や原理・法則をさらに発展させ、ベクトルや三角関数、微分積分などを用いて数学的な考察を深めるとともに、電気と磁気が相互作用することや、原子のようなミクロの世界では古典物理学だけでは説明がつかず、粒子の波動性を併せて考える必要があるなど、複数の分野が重なり合いながら科学的に理論構築されていくと同時に、実験、観察によって証明されていく様をじっくり学習しよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
物体の運動と様々なエネルギーをはじめ物理現象に対して、科学的なものの見方・考え方を働かせ、実験など考えるときに見通しをもって取り組み、論理的な思考力を身につけるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探求しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理的な事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身につけている。	物理的な事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	物理的な事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	様々な運動	物体の運動 剛体のつり合い 運動量と力積 円運動と単振動 万有引力 気体分子の運動	a:様々な物体の運動について、観察・実験の基本技能を身につけている。 b:様々な物体の運動について、観察・実験などを通して、得られた結果を分析して解釈し、規則性を見いだしたり、表現したりできている。 c:様々な物体の運動について、観察・実験などを通して、平面内の運動と剛体のつり合い、運動量、円運動と単振動、万有引力、気体分子の運動における関係性を見いだし、見通しをもったり振り返ったりするなど探求できている。	実験操作 小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	発表 観察 ワークシート
2学期	電気と磁気	電界と電位 電流 電流と磁界 電磁誘導と電磁波	a:電気や磁気について、観察・実験の基本技能を身につけている。 b:電気や磁気について、観察・実験などを通して、得られた結果を分析して解釈し、規則性を見いだしたり、表現したりできている。 c:電気や磁気について、観察・実験などを通して電気や磁気における関係性を見いだし、見通しをもったり振り返ったりするなど探求できている。	実験操作 小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	発表 観察 ワークシート
	波	波の性質 音 光	a:波について、観察・実験の基本技能を身につけている。 b:波について、観察・実験などを通して、得られた結果を分析して解釈し、規則性を見いだしたり、表現したりできている。 c:波について、観察・実験などを通して波における関係性を見いだし、見通しをもったり振り返ったりするなど探求できている。	実験操作 小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	発表 観察 ワークシート

3学期	原子・分子の世界	電子と光 原子・原子核・素粒子	a:原子について、観察・実験の基本技能を身につけている。 b:原子について、観察・実験などを通して、得られた結果を分析して解釈し、規則性を見いだしたり、表現したりできている。 c:原子について、観察・実験などを通して原子における関係性を見いだし、見通しをもったり振り返ったりするなど探求できている。	実験操作 小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	発表 観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度